



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

議会です こんにちは

第156号

主な内容

- ▶ 6 ・市民と議会の意見交換会参加者募集

▶ 7 ・各常任委員会からの報告

▶ 8 ・公共施設調査研究会視察ほか

▶ 9～▶ 11・第2回定例会一般質問

▶ 12 ・令和6年度政務活動費使途報告
・各組合議会からの報告

▶ 13 ・こんなことが決まりました
・議会の動向 …………… ほか

令和7年度

参加者募集

市民と議会の意見交換会

- ① マチのにぎわいと公共交通について
- ② 社会教育施設について

テーマ

(公民館、スポーツセンター等)

とき

9月30日(火)

1回目 16時00分～

2回目 18時30分～

ところ

留萌市役所3階議場ほか

【第1部】 議会報告

【第2部】 意見交換

託児スペースもあります

留萌市議会では、「市民にわかりやすく・開かれた議会」、「市民参加の機会の拡充」、「市民への説明責任を果たす」ことを目的に、市民と議会の意見交換会を開催します。ご参加をお待ちしています。

みなさまのお声をお聞かせください



■参加申し込みについて 応募締め切り9月16日(火)

参加を希望される方は、右記の二次元コードからお申し込みいただくか、申込書に必要事項をご記入のうえ、Fax(43-6700)、Eメール(rumoishigikai@basil.ocn.ne.jp)、にてお申込みください。申込書は、議会意見箱横(留萌市役所・るもいプラザ)に設置しているほか、留萌市議会ホームページからダウンロードいただけます。

また、電話(42-1907)でもお申し込みいただけます。



総務経済
常任委員会
の報告

地元企業応援助成事業の更新 「道の駅」第3ステージ応援 パッケージの選定

◎委員長 戸水美保子
○副委員長 宇川 達朗

・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫
・鈴田 亜湖 ・村山ゆかり

総務部、地域振興部、都市環境部からの議案・報告・情報提供事項について確認した。

【総務部】

留萌市税条例の一部を改正する条例制定、工事請負契約の締結、一般会計補正予算等の議案のほか、留萌市職員の懲戒処分の公表についてを確認した。

【地域振興部】

留萌市道の駅条例の一部を改正する条例制定、留萌市過疎地域持続的発展市町村計画の変更等



▲道の駅第3ステージ概念図(令和7年4月25日 国土交通省HPより)

の議案について、更に地元企業応援助成事業や道の駅第3ステージの情報について確認した。

【都市環境部】

令和6年度の下水道と水道事業予算繰越計算書等の議案について確認した。また、令和6年度の降雪状況などについて確認した。

【所管施設視察】

6月20日、常任委員会として所管施設の視察を行った。今回は留萌港内水域で行われているブルーカーボン推進試験事業と留萌浄化センターを視察し、所管より詳しい説明を受けた。



▲留萌浄化センターの視察

るもいECタイム始まる 人間ドック4泊5日コースの開始

◎委員長 米倉 靖夫 ・川村 忠司 ・横田 美樹 ・村上 均
○副委員長 田村 裕樹 ・燕 昌克 ・小沼 清美

市民健康部、教育委員会、留萌市立病院からの情報提供事項について確認した。

【市民健康部】

留萌市国民保険証は、国の法改正により、新たな保険証は発行せず、マイナ保険証保有者には有効期限なしの資格情報、未保有者には有効期限令和8年7月31日までの資格確認書(カード型)が送付されるとの説明を受けた。

【教育委員会】

るもいECタイムの今年度各小学校の日程と派遣教員について情報提供を受けた。

このパンフレットは、留萌市立病院が提供する「人間ドック4泊5日コース」の紹介です。コースの概要、検査項目、料金、予約方法などが詳しく記載されています。

▲人間ドックについてのリーフレット

民生文教
常任委員会
の報告

【留萌市立病院】

4泊5日コースの人間ドックについて情報提供を受けた。申込方法は電話にて事前に問合せが必要である。

【所管施設視察】

教育委員会所管の旧留萌佐賀家漁場と、民間委託され事業が始まっている旧留萌市学校給食センターの視察を行った。給食センターでは、栄養教諭にも同席いただき説明を受け、事業者が調理した給食を実食した。また、2学期から対応が開始されるアレルギー対応給食の実施スケジュールについて説明を受けた。



▲旧留萌佐賀家漁場の視察

議会と意見交換したい皆さまを募集しています！

意見交換会には、①議会から市民の皆さまに“あるテーマ”についての意見交換会の開催をお願いする場合と②市民の皆さま（団体等）からの申し込みによって開催する場合の2つがあります。

特に②の議員と意見交換を行いたい団体等を募集しています。

市内の団体、市民グループ等（町内会、福祉団体、文化団体等）参加人数5名以上から応募いただけます。詳しくは、市議会ホームページでご確認ください。

「留萌の明日を創る会」と議会が意見交換

5月29日、「旧留萌駅跡の再開発について」をテーマに「留萌の明日を創る会」（佐藤功会長はじめ8人）と「留萌市議会公共施設整備調査研究会」（小野敏雄座長はじめ議員8人）で意見交換しました。留萌市新交流複合施設整備基本計画策定に向けての概要などについて意見を伺いました。



公共施設整備調査研究会行政視察 7月2日／士別市・岩見沢市

令和3年に設置された留萌市議会公共施設整備調査研究会では、市内の主要公共施設である社会教育施設、市役所庁舎などの整備内容を調査・研究しています。現在、新交流複合施設の基本計画策定に向け検討中であり、市議会として、先行事例の課題などを参考にするため、士別市役所、岩見沢市役所を見学しました。

令和2年5月から供用開始した士別市役所は、再生可能エネルギーとし「地中熱」利用した熱源が特徴。議場は、フルフラットで多目的に使用可能、会派室は一部屋で、全議員（13人）が使用していました。令和4年1月供用開始の岩見沢市役所は、「書かない窓口」を整備するなど市民サービスの向上に力を入れていました。議場は固定式、会派室は可動間仕切り式。それぞれの違いの中で、メリット・デメリットを確認し、今後の協議の参考とします。



桜の成長を願い施肥

5月10日、「神居岩公園21世紀桜の丘」で開催された市民育樹祭に参加しました。桜の丘には、エゾヤマザクラ、八重ザクラ、チシマザクラ合わせて約800本が植樹されています。この日は、市民など50人が、桜の成長を願い木の根元に肥料を撒き、心地よい汗を流しました。



留萌市かずの子条例をPR



5月5日「かずの子の日」の周知と特産品かずの子の消費拡大を目的に「かずの子のマチ留萌フェスタin道の駅るもい」が開催されました。

議員14人が、平成28年に留萌市議会が提案し制定された「かずの子条例」について、チラシとKAZUMOちゃんデジタルガイドブックを配付してPRしました。

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和7年第2回定例会

一般質問と答弁

①



むらやま
村山 ゆかり
〔未来クラブ〕

質問 持続可能な上下水道事業

市の水道事業は、昭和45年に近代的な浄・排水場を備え、安全な水道水を安定供給している。増毛町信砂の取水施設から約13キロメートルの送水管の漏水などの現状と今後の整備予定について伺う。

今後の水道料金改定の考え方は、下水道普及率や水洗化率など管網整備の現況と課題は。

昨年度の下水道事業として、留萌南部3市町し尿受入施設検討業務を委託されているが、検討内容について伺う。

〔答弁〕 送水管は、一部を除き法定耐用年数の40年を超えている。2年ほど漏水は発見されておらず安定している。整備計画は、水道事業経営戦略で調査を含めて投資事業計画に位置付けられ、令和10年度から20年度に計画している。

2016年に廃線となったJR留萌本線の留萌―増毛間の線路跡地を利用した送水管整備について、5月にJR北海道との跡地移譲の契約が終わった。今後の計画の中で私有地活用も含め、策定することになる。水道料金は、人口減少による料金

改定は避けられない。令和4年度に10%の値上げをしている。経営戦略では5年ごとに改定することになっているため、令和9年度の料金改定を予定している。

下水道普及率は、16,004人で89・2%、水洗化率は、人口14,113人で78・7%となっており、管網整備の一定の成果をあげている。整備した管網の老朽化対策が重要課題となる。

現在のし尿処理場は、留萌南部3市町のし尿処理場として受入、処理している。施設は、昭和53年供用を開始し、47年経過しており、今後のし尿処理のあり方について早急な判断が迫られている。

し尿処理を下水道と共同で行う手法を検討。検討結果を南部衛生組合に報告し、新たな受入・処理について関係機関と協議を進めていく。



▲72年を経過し老朽化で、昨年更新されたパイプ口径500ミリメートルの導水管（増毛町新信砂）

質問 鳥獣対策について

近年増え続けるトドによる水産被害について、状況認識と今後の対応方策について市長の考えを伺う。

〔答弁〕 トドなどによる水産被害の軽減を図っていくため上陸場が存在する近隣自治体と連携した広域的な駆除活動を進めていくとともに、抜本的な取り組みとして強化網の導入や既存漁具の改良など新たな手法開発により、トドやアザラシとの共存を目指す対策を進めていきたい。

質問 これからのまちづくりについて

道の駅るもいを今後どのように成長させるのか今後の展望と、新交流複合施設整備に向け、基本計画策定について、今後のスケジュールをどのように考えているのか、市長の考えを伺う。

〔答弁〕 令和2年7月、道内126番目の道の駅として開業して以来、チャレンジショップ、屋内交流・遊戯施設「ちやいるも」を順次開業するなど成長する道の駅として発展を続けてきた。令和8年度には、道の駅るもいを拠点に、アウトドア観光を進める「アウトドア・アクティビティ拠点施設」の開業、さらに、全



たむら
田村 裕樹
〔萌芽クラブ〕

国道の駅シンポジウムinるもいも開催予定であり、留萌へお越しただく観光客の更なる増加や新たな民間誘導も目指し、成長を続けていきたい。

新交流複合施設整備に向けてのスケジュールについては、留萌市新交流複合施設整備検討会議やパブリックコメント等で多様な市民の意見を聞き取り、検討経過を十分に考慮するためにも、柔軟に対応したいと考える。



▲アウトドア・アクティビティ拠点施設の工事が始まった道の駅るもい

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和7年第2回定例会 一般質問と答弁 ②



とみず みほ
戸水美保子
〔留萌公明党〕

質問 子育て支援政策について

1 点目として、誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて

搾乳を必要とするお母さんたちが安心して出かけられ、子育てができる環境が大切と考えるが、市内の公共施設にある、現在の授乳室に「搾乳もできます」という表示をする考えはないか伺う。

2 点目として、地域での子どもの見守りについて

子どもたちを取り巻く社会環境が大きく変化する中で、子どもたちを守るという運動の主旨がもつと活かされるような改善を考えているか伺う。

答弁 「カズモあかちゃんの駅」のうち、授乳室を設置している施設については、搾乳目的でも利用が可能である旨の表示について、北海道赤ちゃんのほっとステーションの取組を参考にしながら対応する。

また、子どもの見守りについては子どもが「こども110番」の建物ということを一目で認識できるようにステッカーのデザインに更新するとともに、子ども・子育て会議など関係機関からの意見をいただきながら、通学路上の公共施設や事業所、コンビニやガソリンスタンドなどの店舗を中心に登録を呼びかけて、名簿の更新・整理を進め、取組を再構築していく。

質問 市の防災訓練プログラムについて

「ひなんさんぽ」を取り入れる考えはないか伺う。

答弁 「ひなんさんぽ」は避難行動要支援者の自宅から避難場所までの経路に危険な箇所がないかを、自治会や民生委員等と一緒に観察しながら、確認する取組である。

避難の経路を確認する良い機会となるため、地域の特性、参加者の都合等を踏まえ、町内会単位などで実施し、従来の「お茶の間トーク」等の枠組みにより職員を派遣し、経路の重要ポイントでの説明や避難所到着後の防災講話の実施など、町内会ごとの「ひなんさんぽ」を支援していく。



▲歩いて避難経路を確かめる防災訓練を行った市内の町内会



こぬま きよみ
小沼 清美
〔無会派〕

質問 アウトドア・アクティビティ拠点施設について

拠点施設に出店する事業者が負担する使用料については、市民や地元事業者が納得できるものでなくてはならないと考える。アクティビティ拠点施設内の施設使用料の考え方について伺う。

答弁 施設使用料と光熱水費の実費負担により、施設内のランニングコストが賄われることを基本に、施設使用料の検討を行った。アウトドア関連商品の展示・販売施設の施設使用料は、他自治体での同規模施設の単価設定との均衡を図り、条例上は月額33万円とする。物販・飲食施設の施設使用料は、屋内交流・遊戯施設内の同種テナントとの均衡を図り月額14万8千円とする。

質問 安心して子育てをするための支援について

今後、民間委託による学校給食事業について、教育委員会としてどのように進めていくか伺う。

また、来年度から本格実施となる「こども誰でも通園制度」についてどのように取り組んでいるか伺う。

答弁 2 学期からは、食物アレルギー

ギーを持つ子どもたちへ代替食の提供を予定している。さらに、教育支援センターへの給食提供も、実施に向け協議をしている。受託事業者と連携・協力しながら円滑な事業運営に努め、学校給食事業運営委員会などにおいて、契約の仕様どりの適切な運営が行われているかをしっかりと検証しながら、引き続き子どもたちにとって安全・安心な学校給食の提供に努めていく。

「こども誰でも通園制度」の対象が、現行0歳6ヶ月から、満3歳未満の保育所等に通っていない子どもとなっていることから、低年齢児を受け入れている保育事業所を中心に、本格実施に向けて協議を進めているが、令和8年度から実施される制度の内容を確認した上で、市としてどのような実施が可能であるか、保育事業所と引き続き協議していく。

利用者のリーフレット

こども誰でも通園制度

こども誰でも通園制度とは？

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な保育環境を整備するとともに、全ての子どもが安心して、保護者の多様な働き方やライフスタイルに合わせた保育の充実を促進するための新たな通園制度です。

対象者

- ・保育所等に通っていない
- ・0歳6ヶ月～満3歳未満が対象

利用方法

- ・月10時間の枠内で
- ・時間単位で柔軟に利用可能

▶来年度から本格実施となる「こども誰でも通園制度」のリーフレット

詳細はこちらから
ご確認ください。



令和7年第2回定例会

一般質問と答弁

③



うかわ
たつろう
宇川 達朗
〔萌政会〕

質問 未来志向型教育

GIGAスクール構想において、一人一台ずつタブレット端末が貸与され、子どもたちはSNSやインターネットなどに強く興味を持つようになり、犯罪やいじめなどの原因となる可能性があるが、留萌市としてのネットリテラシー教育の充実について伺う。

学校法人田中学園との包括連携協定を結び、今年度より新しいECタイムが開始となるが、留萌市独自で先進的な英語教育を始めるに至った経緯について伺う。

〔答弁〕 情報モラルを含めた情報活用能力を学習の基盤とする資質能力を各学校において、主体的・対話的な深い学びの実現に向けた授業改善を求められ、各小・中学校では道徳授業の中で、インターネット上の情報を正しく理解し、得た情報を取捨選択しながら適切に活用する方法を指導し、外部講師を招いてネット社会の現状や発生している問題、対策を考えさせる学びの機会を設けている。

学習指導要領における英語の到達状況を確認する英検I・IIAにおいて令和3年度以降、中学校3年生にお

ける英検3級レベル相当の正答率が年々低下している。令和5年度の全国学力・学習状況調査においても英語の勉強が好きですかという設問に対して小学校6年生では肯定的な回答が多いが、中学生では肯定的な回答が減っており、課題解決に向けて学校法人田中学園の取組に共感し、効果的な英語の定着やコミュニケーションを図ることができ、児童・生徒の育成にも繋がると考えて導入に至った。

質問 地域にねざした信頼される留萌市立病院

留萌市立病院経営強化プランの見直しにおける、患者満足度向上のためのSNS強化策について伺う。

〔答弁〕 情報発信ツールとして、年2回発行している広報誌いもるや、昨年10月から開設したフェイスブック、X、インスタグラムの情報発信をクラウドファンディングの情報発信を実施してきたが、今後SNS上で積極的に発信していきたい。



留萌市立病院広報誌いもる



かわむら
ただし
川村 忠司
〔萌芽クラブ〕

質問 公共交通について

高齢者市内バス無償化実証実験事業の空白期間について、今後同じように使えない期間があるのか。

また、市内バスについては市立病院との利便性の低さを訴える声が多いが令和7年3月に策定された留萌市地域公共交通計画から、今後の新しい公共交通施策の展望を伺う。

〔答弁〕 高齢者市内バス無償化実証実験事業については、まだ来年度継続すると決まっていらないが、継続される場合は乗車証を引き続き使えるように改善した。

また運転手不足解消に向けた地域おこし協力隊制度を活用した運転手確保や、市立病院直行バスについてもまずは交通事業者と現状について協議し、課題解決のための施策を検討していく。

質問 公共施設について

新交流複合施設計画が進んでいる一方、現状その計画から除外されている老朽化が著しい施設の将来性について並行して検討する必要があると考えるが、見解を伺う。

また、以前から指摘している、計画から除外されているスポーツセン

ターの照明の不具合についても、競技によっては重要な課題であるので早急な対応を求める。

〔答弁〕 多様化・高度化する市民ニーズに応えていくため、必要性や優先度、機能の集約や配置場所など、様々な観点から検討するとともに、老朽化が進んでいる施設は利便な地方債などの財源を活用し、市民に理解をいただきながら、統廃合や複合化、解体などの再編を計画的に実施し、公共施設全体の面積の適正な管理に努めていく。

スポーツセンターの照明についても点灯の不安定なものがあるなど不具合は把握しており、昇降機も故障していて交換ができない状態である。所管としては照明のLED化を来年度の事業として準備を進めているところである。



▲不具合のあるスポーツセンター照明

令和6年度 政務活動費使途報告

政務活動費は、市議会議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、会派及び会派に属さない議員に対し交付されます。留萌市の交付額は、一人1か月10,000円。政務活動費として使うことができる経費は条例で定められ、調査研究、研修、要請、陳情、各種会議への参加等市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動など住民福祉の増進を図るために必要な活動経費となっています。残金は、速やかに返還届を市長に提出し、返還しています。

会派又は氏名	収入 (内自己資金)	支 出					支出合計	残金
		研究調査費	研究費	会議費	資料購入費	事務費等		
萌政会	360,000円	—	316,800円	—	—	—	316,800円	43,200円
萌芽クラブ	480,000円	429,255円	—	—	—	—	429,255円	50,745円
留萌公明党	240,000円	—	179,248円	—	33,445円	6,722円	219,415円	20,585円
未来クラブ	240,000円	—	—	5,600円	—	—	5,600円	234,400円
野崎良夫	120,000円	23,560円	—	—	8,310円	6,078円	37,948円	82,052円
小沼清美	143,600円 (23,600円)	—	45,000円	—	98,600円	—	143,600円	0円

※出納簿は留萌市議会ホームページに掲載しています。

各組合議会からの報告

留萌消防組合議会 消防力の充実強化へ

留萌消防組合議会では、6月16日に第1回臨時会を開催し「令和7年度留萌消防組合補正予算（第1号）」、「留萌消防組合職員給与条例の一部を改正する条例」をそれぞれ慎重に審議し、可決いたしました。

今後においても、留萌消防組合議会として積極的に議論を行い、更なる責務を果たして参ります。

留萌南部衛生組合議会 最終処分施設などを視察

留萌南部衛生組合議会は、先の議員協議会で要望のあった施設の視察を5月13日(火)に行いました。

視察先は、最終処分施設（増毛町）、生ごみ処理施設（小平町）、有害鳥獣焼却施設（小平町）、資源化施設（留萌市）の4か所。

なお、最終処分施設が3月23日(日)に火災が発生した経過を対策について、担当者から説明を受けました。残りの火葬場（留萌市）、衛生センター（留萌市）の視察は、後日行うこととしました。

モニター募集！

市議会の運営に関して、市民の皆さまからのご意見・ご要望などをお聴きし議会運営に反映させるため、議会モニターを募集します。

- 募集：定員5名以内
任期：令和7年9月～
 令和8年3月まで（試用期間）
 令和8年4月～
 令和9年3月まで（本期間）
内容：議会の本会議を傍聴し、運営に関する意見や提言をする等
申込：ホームページから申込書をダウンロードし、必要事項をご記入いただき、ご提出ください
締切：令和7年8月8日（金）
ご応募お待ちしております！

議会の動向

令和7年3月4日から令和7年6月3日までの議会の動向を報告します

- 7.3.4 令和7年留萌市議会第1回定例会開会日
- 3.10 一般質問
 - 〃 議会運営委員会
- 3.11 一般質問
- 3.12 令和7年度予算審査特別委員会
- 3.13 本会議
 - 〃 総務経済常任委員会
 - 〃 民生文教常任委員会
 - 〃 議会広報広聴常任委員会
 - 〃 議会運営委員会
- 3.21 各派代表者会議
- 3.24 総務経済常任委員会
 - 〃 民生文教常任委員会
- 3.26 議会運営委員会
- 3.28 令和7年留萌市議会第2回臨時会
 - 〃 全員協議会
 - 〃 全員協議会
- 4.3 各派代表者会議
- 4.6 四條公祭式典
- 4.9 全員協議会
- 4.10 北海道市議会議長会道北支部議長会(春季)
- 4.11 第2師団長 大場陸将を囲む会
- 4.13 令和7年度留萌駐屯地音楽まつり
- 4.14 総務経済常任委員会
 - 〃 議会広報広聴常任委員会
- 4.16 議会運営委員会
- 4.18 令和7年留萌市議会第3回臨時会
 - 〃 議会運営委員会
- 4.22 民生文教常任委員会
- 4.23 第88回北海道市議会議長会定期総会
- 4.24 第88回北海道市議会議長会視察
- 4.28 委員長会議
 - 〃 議会広報広聴常任委員会
- 5.1 るもい呑涛まつり実行委員会総会
- 5.5 かずの子のマチ留萌フェスタ
- 5.8 全国自治体病院経営都市議会協議会第53回定期総会
- 5.10 令和7年度「市民育樹祭」
- 5.13 原水爆禁止留萌市協議会対応
- 5.14 公共施設整備調査研究会
- 5.19 各派代表者会議
- 5.20 全国市議会議長会第101回定期総会
 - 〃 留萌地域総合開発期成会令和7年度定期総会
- 5.21 徳島県議会自由民主党県民会議行政視察
- 5.22 民生文教常任委員会
- 5.23 総務経済常任委員会
 - 〃 北方領土復帰期成同盟留萌地方支部令和7年度通常総会
- 5.24 第2師団音楽まつり
- 5.30 議会運営委員会
- 6.3 令和7年留萌市議会第2回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和7年 第2回定例会 6月3日～13日
 令和7年 第2回臨時会 3月28日
 令和7年 第3回臨時会 4月18日

令和7年 第2回定例会

諮 問	・人権擁護委員の推薦について ほか2件…適任
報 告	・令和6年度留萌市繰越明許費繰越計算書について ・令和6年度留萌市事故繰越し繰越計算書について ・令和6年度留萌市下水道事業会計予算繰越計算書について ・令和6年度留萌市水道事業会計予算繰越計算書について ほか4件…了
議 案	・令和7年度留萌市一般会計補正予算(第1号) ・令和7年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) ・留萌市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市道の駅条例の一部を改正する条例制定について ほか3件…原案可決
意見書案	・令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書 ・地方財政の充実・強化に関する意見書 ・義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書 ・北海道教育委員会「これからの高校づくりに関する指針」(改定版)を見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書 ほか5件…原案可決

令和7年 第2回臨時会

議 案	・令和6年度留萌市一般会計補正予算(第10号) ・留萌市学校給食事業運営委員会設置条例制定について …原案可決
-----	---

令和7年 第3回臨時会

議 案	・留萌市税条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市都市計画税条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について ・工事請負契約の締結について …原案可決
選 挙	・留萌南部衛生組合議会議員の選挙について …指名推選



編集後記

●6月議会では議員6名が一般質問にたち、さまざまな目線から多くの市政課題について質問を繰り広げました。9月30日(火)には「市民と議会の意見交換会」が行われます。今回は午後4時からと午後6時半から。ご都合のつく時間帯に申し込んでいただければと思います。人数に制限を設けていますので、早めのお申し込みをお願いいたします。市民の皆さまの声をぜひお聞かせください。(清)